

3. ご意見やご要望・ご質問等があれば記入してください。

1	どの事例の発表も、とても参考になるものでした。このような活動をしている団体があることを知らなかつた部分もあったので、今後事業を進めていく上で連携していくことができればと思いました。
2	国も県も市も特に現場となる市においては、本日の講師の先生方がおっしゃるように、「地域づくり」地域住民全てを巻き込んだ取組に取りかかるには、自治体も担当課だけで抱えている場合の課題ではないことは明らかだ。市担当課の力だけで庁舎内全体を巻き込んでいくことは兼務の現状の中、力をかけたくてもかけられずにいるというジレンマがある。あきらめることなく、地域を巻き込んでこれからできる仲間といっしょに、目指す地域像に向けて取り組んでいきたい。 大変有意義な研修となりました。ありがとうございました。
3	どれだけ行政が市民活動に寄りそえるかがカギ。地域の課題を官民が共有し、民が主体で進められるよう、官は上手に支援する。 今回は全体に広く浅くの感じであったが、もう少しテーマを絞り込み、具体的な取組事例紹介等踏まえて、詳しい話が聞ける方がよい。（特に具体的なお金のやりくり） 移動支援・拠点の整備・ボランティア団体の設立・運営の経過等
4	住民とともに話し合い、考え合って進めていきたい。 様々な取組を今日もこれまで聞くことができています。このような住民主体の活動に行政側はどういう支援（補助）をするのか、そのイメージがつきません。行政側の裏方的な動きを教えてもらえると嬉しいです。
5	各発表の中で、時間が足りずとばしての説明がところどころみられたが、できれば全部説明を聞きたかったので、時間配分に配慮してほしかった。
6	大変すぐれた講師と充実した内容でしたので、共有したいのですが、YouTubeなどで、本日撮影したものを公開して欲しい。
7	貴重なお話をありがとうございました。 連携したいと考える団体の方々ばかりで、大変勉強になりました。今後の取組の参考にさせて頂きます。
8	生活支援コーディネーターの活動先進事例等について今後学びを深めたいと考えます。 生活支援体制整備事業において、市町村自治体の視点からの好事例、取組についての学ぶ機会があると良いと思います。
9	市民協の発表は今日の主旨には合ってない。
10	プログラムをPMに詰め込みすぎているように感じました。 都内や県外からも来ている方がたくさんいらっしゃると思いますので、参加者の帰りの時間も考えていただいて、プログラムをたくさんやるのであればAMからの説明会にしていただければと思います。
11	公財さわやか福祉財団様とは、すでに委託地域包括支援センターへの生活SC、協議体設置へ向けての支援（講習会等）をちょうどいいしているところで、大変分かりやすい講義で好評を得ているところです。今日の支援事例を参考にさせていただき、今後は他の団体様との連携も視野に入れさせて頂きたいと考えております。
12	興味深い取組、それぞれの発表者の考えに触れ、気づきや学びを得ることができました。一方で半日で7事例はボリュームがありすぎたように思えます。 参加者が自治体職員、地域包括支援センター等の関係者であり新総合事業の実践に携わる方々、ということもあったかと思いますが、自治体の事例が紹介されても良かつた（成功事例・先進事例に限らず・・・）と思います。 また、個人的な事で恐縮ですが、開始時刻が13:30～の方が参加しやすいので、今後ご検討いただけするとありがたいです。 本日はありがとうございました。
13	多様な視点の生活支援コーディネーターの活動に感動しました。大学の持てる資源をじっくりみつめ、活用したいと考えます。

3. ご意見やご要望・ご質問等があれば記入してください。

	集まり（サロン等）に参加しない人をどうするのか、という点が問題になってくると思います。“まちづくり”については、小学生からの教育に取り入れるのが重要だと思います。教育委員会ともっと連携して、子供の時からボランティア等に目を向ける必要があると考えます。 一朝一夕にボランティア、助け合いはできないと思います。 自分ももっと勉強しないといけないと思いました。今回はとても情報をいただいた（大学教育に生かせるかどうかはわかりませんが）ありがとうございました。
14	
15	社会福祉と介護福祉士を養成する大学に、今回開催案内をいただきました。大学も地域貢献活動が求められており、地域包括ケアの推進に向けていくつかの自治体と協定を結んでいます。自治体と大学の実践事例も紹介していただきたいです。
16	特に財源のことはおうかがいしたいです。 すみません。勉強不足でうかがった次第ですが、早退しなければならない状態です。今後とも宜しくお願ひいたします。もっと伺いたかったのですが・・・・
17	私の親（九州）の話を思い出しながら、聞いてました。（母がみまもりなどいろいろぐちをこぼしながらも行ってました。）退院していく患者さん方を地域にもどし、その方々が再び病院にもどらなくてすむようにするには、どうしたらよいでしょうか。
18	本日はよい学びとなりました。ありがとうございました。今後、大学、住んでいる町へいかに参加していくのか考えていきたいです。
19	行政（自治体）向けの生活支援体制整備の研修勉強会もあると思うますが、自治体と連携していくことが必要だと思います。行政の職員が事業を理解していると思うが、生活支援コーディネーターの研修に、自分のいる行政職員があまり参加していないので、行政とペアで参加するなど、工夫した研修企画もお願いしたいです。
20	「市民協」の方の話が少し失礼なのではないかと思いました。日々ケースワークで虐待対応に追われながら、（夜間や日曜にも対応や訪問することもある）総合事業準備に必死です。そんな中で、「自治体職員は“エライ”ので住民は後について来ればいいと思ってるんじゃないですか？」はあまりにひどいと思います。 モチベーションも下がるし、本当に嫌な気持ちになりました。
21	ありがとうございました。
22	この様な場に出させていただくと、人材の豊富さを感じます。おかげさまで前向きな気持ちで、職場に持ち帰ることができます。
23	住民主体のBの補助のあり方、今まであった団体が、実際にBに移行したという事例を多く聞きたい。良い活動をしている団体をそのままの形で充実を図っていくのか、やはりBを作る視点で動かなければならないのか。最近考えている課題である。
24	大変勉強になりました。ありがとうございました。
25	地域に出て住民の方と話すことがあり、「地域の助け合いが大事なことはわかる。」とある程度の理解は示していますが・・・一方で、「今まで地域のつき合いもなく、迷惑かけてた人のために助け合う」というのはおかしいのでは?」のような意見もあり、発想の転換とはいえ、精神的なものをかえるのは難しいと感じました。
26	事例説明会というよりは、概要の話が多かったと感じた。もう少し具体的な事例を細かく聞くことができればよかったです。
27	プレゼンが下手すぎ。時間厳守は常識谷野さんを見習ってほしいです。 図表・グラフは色分けされているので、カラー印刷でないとわかりにくいくらいです。